

たくさんのご寄附 ありがとうございます！

2023年
9月

市では、皆様から頂いた寄附金や寄贈品を、市政発展のため様々な事業に活用しています。これからも魅力ある旭川のまちづくりに努めてまいりますので、温かいご支援をお願いします。



上川調査設計協会 様
会長 千葉新次 様
3,500,000円(経緯度標モニュメント)



(株)大協 様
代表取締役 佐藤拓哉 様
1,000,000円(上下水道事業の広報活動等)



せんぱいの風HD協議会 様
110,000円
(ウインドエアコン2台)



(株)都屋愛須商店 様
専務取締役 坂本昌弥 様
1,000,000円(子ども基金)



西山坂田電気(株) 様
代表取締役会長 西山陽一 様
1,000,000円(街あかり推進事業)



国際ソロプチミスト ルンベル旭川 様
150,000円(まちなか市民プラザ内の自習スペースに旭川家具の机2台)

各種基金の
詳細はこちら



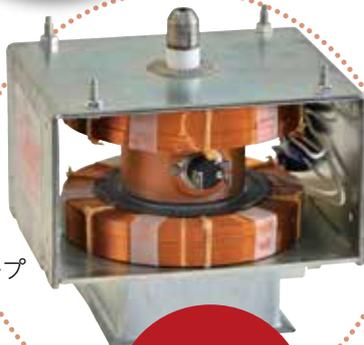
ASAHIKAWA 100 PRIDE

アサヒカワ 100 プライド Vol.7

逸品編



東芝ホクト電子(株)
マグネトロン技術グループ
マネジャー
菅野 晋さん



工業用
マグネトロン
東芝ホクト電子(株)



- ①手作業による金属加工も多く、熟練の技が光ります
- ②終戦直後に東芝旭川工場として創業。歴史を感じさせます

ASAHIKAWA 100 PRIDE とは？

昨年、市制施行100年を迎えた旭川市。100年の歴史の中で様々な産業が発展してきました。このコーナーでは、その中から「旭川発！全国・世界」へ羽ばたいている逸品をご紹介します！

電子レンジで培った技で、世界に貢献

電子レンジは、なぜ食品を加熱できるのでしょうか。電磁波の働きはご存じの方も多いでしょうが、心臓部である磁電管「マグネトロン」は知る人ぞ知る存在です。マグネトロンとは、微弱なマイクロ波を出して食品中の水分子を振動させる機器。その摩擦熱で温まります。

東芝ホクト電子(株) (南5の23) は高効率な電子レンジ用マグネトロンで名を馳せ、現在はその技術を活用し、工業用マグネトロンの技術・製造を展開。同製品は食品や木材の加熱乾燥などに使われ、需要が急伸する合成ダイヤモンドや半導体の製造でも期待されています。

同社の強みは充実した設備と品質評価システム、熟練の認定技能者。これらが品質と耐久性の高い製品を生み、世界シェア35%に上る機種もあります。また、旭川の湿度の低さや豊富な水は、電子部品の製造に適しています。マグネトロンの開発を担う菅野 晋さんは「世界に誇る、業界をリードする技術が旭川で開発されていることを知ってほしいです」と語ります。

さらに詳しい
情報はこちら

